

フルブライト研究員としての米コーネル大学時代の思い出

(自然科学研究機構分子科学研究所 名誉教授) 木村克美

私は、フルブライト研究員として、2年間(1960.9 – 1962.8)、米国コーネル大学(化学教室)に Research Associate として留学させていただきました。

今回の講演では、次のような内容でお話しさせていただきます。

- (1) 先方の大学の選択
- (2) 氷川丸での生活
- (3) Seattle でのオリエンテーション
- (4) Cornell 大学における研究生活とその成果
- (5) 外国人研究員との交流
- (6) イサカ(Ithaca)での日常生活
- (7) アメリカでの国内旅行
- (8) アメリカ留学で特に役立ったこと

【講師略歴】 昭34年 名大大学院修了(理学博士)、昭34-38年 東大および理研の研究員(この間、2年間フルブライト研究員(コーネル大)、昭38年 阪大・助教授(基礎工)、昭43年 北大・教授(応電研)、昭54年 分子研・教授、平4年 北陸先端大・教授、平11-16年 文科省・開放融合プロジェクト特別研究員

【主な栄誉歴】 平1年 日本化学会賞、平10年 紫綬褒章、平15年 旭日中綬章

【研究内容】 物理化学・分子科学において基本的有機分子の分子構造決定および電子構造解明に取り組み、分子科学に貢献。世界に先駆けて、高分解能レーザー光電子分子分光法を開発。